

昼食付き エクスカーション (10/30 9:00~12:00) 8:30 受付 (じばさん TAJIMA) 有料

A コウノトリコース

- ◎ 概要 コウノトリの郷公園のほか、同公園の非公開ゾーンで、コウノトリの保護増殖を学びます。
- ◎ コース じばさん TAJIMA→コウノトリの郷公園→非公開ゾーン→市民会館
- ◎ 料金 2,500円

B 自然再生コース

- ◎ 概要 ハチゴロウの戸島湿地や田結湿地など、コウノトリを受け入れる自然再生の状況を学びます。
- ◎ コース じばさん TAJIMA→ハチゴロウの戸島湿地→田結の湿地→市民会館
- ◎ 料金 2,500円

C 城崎温泉散策コース

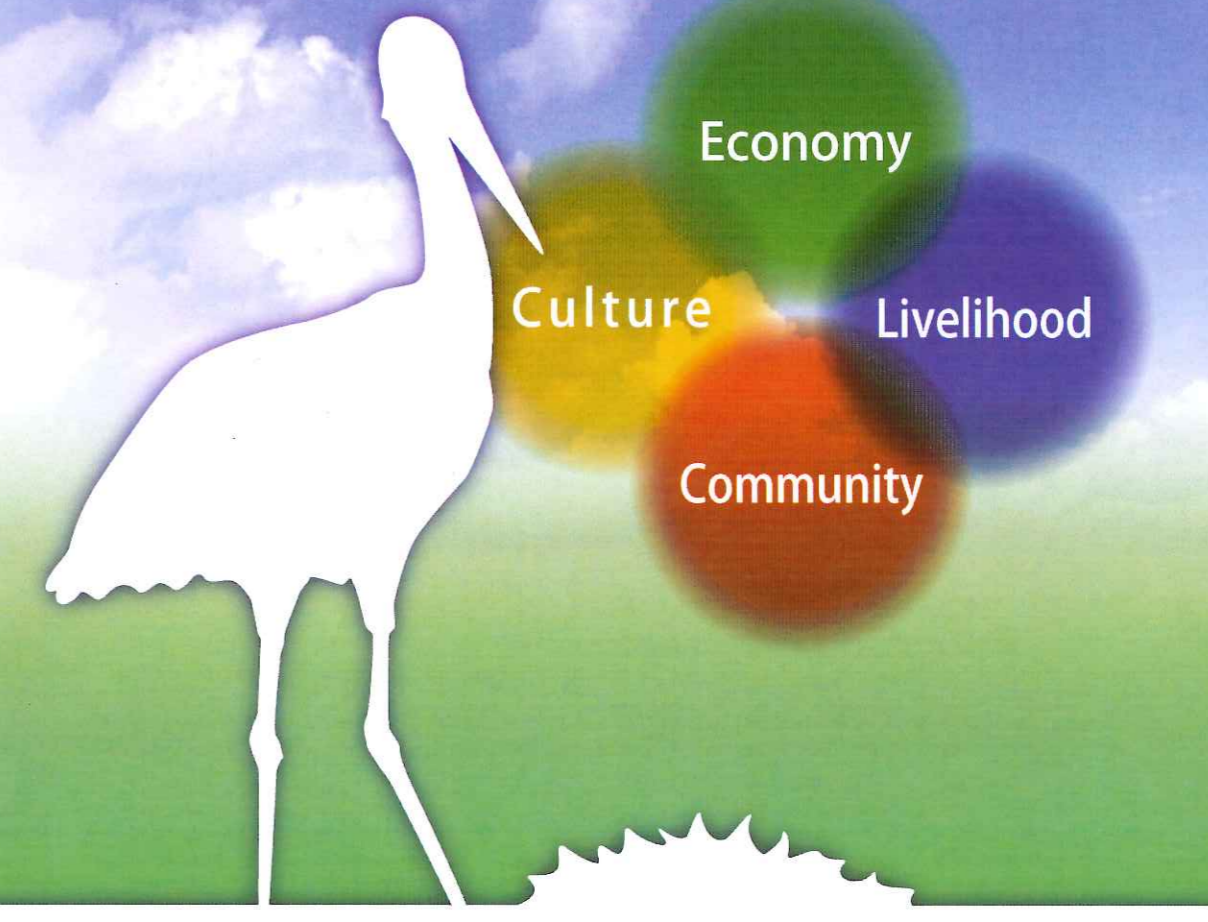
- ◎ 概要 火山活動が生み出した自然の造形美玄武洞や、人気の城崎温泉を巡ります。
- ◎ コース じばさん TAJIMA→玄武洞→城崎温泉→市民会館
- ◎ 料金 2,500円

D 城下町出石散策コース

- ◎ 概要 名物ガイドと一緒に、城下町出石の歴史ある町並みを巡ります。
- ◎ コース じばさん TAJIMA→出石→市民会館
- ◎ 料金 2,500円

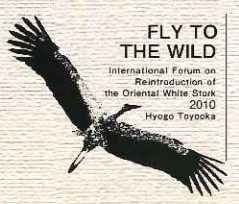
第4回 コウノトリ未来・国際かいぎ

テーマ **野生復帰がもたらすもの**
~コウノトリが紡ぐ いのち・地域・経済・文化~



豊岡

電車	東京	約140分	京都	約130分
	大阪	約150分		
	神戸	約50分	姫路	約90分
車	吉川 J.C.T	約30分	春日 J.C.T	約25分
	福岡 I.C	約35分	和田山 J.C.T	約80分
飛行機	大阪空港	約35分	コウノトリ但馬空港	約20分



「第4回コウノトリ未来・国際かいぎ実行委員会」事務局
〒668-8666 兵庫県豊岡市中央町2-4 豊岡市 コウノトリ共生課
TEL 0796-21-9017 FAX 0796-24-8101
E-mail kounotorikyousei@city.toyooka.lg.jp
URL http://www.city.toyooka.lg.jp/forumofstork/index.htm



この印刷物は自然環境に配慮して、FSC認証材の一部を使用した紙にソイ(大豆油)インキで印刷しています。

平成 22 年
10月30日(土)・31日(日)
会場：豊岡市民会館

主催/兵庫県・豊岡市
共催/コウノトリ野生復帰推進連絡協議会
主管/第4回コウノトリ未来・国際かいぎ実行委員会
後援/農林水産省、国土交通省、環境省、文化庁、(財)山階鳥類研究所、(財)日本野鳥の会、(財)日本鳥類保護連盟、(財)世界自然保護基金ジャパン、ラムサール・ネットワーク日本、(財)日本自然保護協会、(財)但馬ふるさとづくり協会、コウノトリファンクラブ



平成17年から開始された5年間の試験放鳥期間を終え、野外での繁殖を含む40数羽のコウノトリが天空を舞うようになりました。野生復帰が新たなステージを迎えつつある今、これまでの課題を整理し、今後の展望を描くべく第4回目の「コウノトリ未来・国際かいぎ」を開催します。

テーマは、『野生復帰がもたらすもの～コウノトリが紡ぐいのち・地域・経済・文化～』。コウノトリを核に、豊岡から日本へ、世界へと発信できる新たな社会のあり方を考えてみませんか？

10/30(土)

先行分科会・エクスカージョン等 (9:00~12:00) 会場：じばさん TAJIMA ほか

AM

9:30~(約150分)
コウノトリ分科会
《一般参加》 無料
じばさん TAJIMA 2F

9:00~(約180分)
エクスカージョン
《一般参加》 有料
市内各所・昼食付き

10:00~(約120分)
関係自治体会議
《関係者のみ》
じばさん TAJIMA 5F

午後から参加

12:20~ 受付開始
13:10~ オリエンテーション

豊岡市民会館文化ホール

全体会1日目 (13:20~16:30)

会場：豊岡市民会館文化ホール 無料

13:20 開会

開会宣言 林 良博 (コウノトリ未来・国際かいぎ実行委員長、(財)山階鳥類研究所所長)
あいさつ 井戸敏三 (兵庫県知事)
中貝宗治 (豊岡市長)
来賓祝辞

13:40 経過報告

兵庫県立コウノトリの郷公園

14:00 基調講演 I 《現状と課題》

「生態系と生物多様性の経済学」ババン・スクデフ

(TEEB 研究リーダー、ドイツ銀行理事)

地球温暖化対策と併せ、世界中が注目する「生物多様性」。2007年に立ち上げられた TEEB (The Economics of Ecosystems & Biodiversity) プロジェクトでは、その経済的価値について研究が進められています。国際的議論のキーパーソンに、私たちの暮らしと生物多様性の関わりを解説いただきます。



「コウノトリと共に生きる」中貝宗治 (豊岡市長)

コウノトリを野生に帰すこと。それは、コウノトリと共に生きる私たちの暮らしを見つめ直すこと。豊岡市長が、シティマネージャーとして進めてきたまちづくりの今を報告します。豊岡の大いなる挑戦の物語。



15:30 特別報告

「関係自治体会議からの報告」

豊岡から飛び出したコウノトリたちが訪問した先では、環境創造型農業をはじめとした「共に生きるまちづくり」が広がりつつあります。コウノトリは日本を変えるか。

15:45 ゲストスピーカーからのメッセージ

16:00 総括・提言

「本日のまとめと明日の議論」林 良博 (コウノトリ未来・国際かいぎ実行委員長)

市民交流会 (18:00~20:00)

会場：じばさん TAJIMA 2F 有料

10/31(日)

全体会2日目 (9:00~15:10)

会場：豊岡市民会館文化ホール 無料

9:00 基調講演 II 《未来への提言》

「サイチョウの研究とその保全」ピライ・ブーンスワッド (タイ王国・マヒドン大学教授)
サイチョウは、アジア・アフリカの熱帯林やサバンナに暮らす美しい鳥。タイで絶滅の危機にあったサイチョウの保護に取り組む女史から、そのフィールドワークを通して見えてきた課題と展望を提言いただきます。



「一愛鳥家から見たコウノトリの未来」河野洋平 (前衆議院議長・愛鳥百人委員会会長)
野生復帰をテーマに展開されてきた豊岡の取り組みは、新たな社会のあり方の羅針盤となり得るか。政治家としても活躍された氏が、愛鳥家の目でコウノトリの未来を語ります。



AM

10:10 分科会からの報告

- ◎ コウノトリ分科会「これからのコウノトリの保全戦略」から 大迫義人 (兵庫県立コウノトリの郷公園研究部長心得)
- ◎ 環境創造型農業分科会「ICEBA2010」から 保田 茂 (兵庫農漁村社会研究所代表)
- ◎ 環境経済分科会「SMB Cセミナー」から 涌井史郎 (東京都市大学・中部大学教授)
- ◎ 子ども・未来分科会「世界一 田めになる学校」から コウノトリKIDSクラブ

11:30 国内外から豊岡へのメッセージ

昼食

13:00 総合討論

「野生復帰がもたらすもの～コウノトリが紡ぐいのち・地域・経済・文化～」
4つの分科会での議論、報告、提言等を踏まえ、コウノトリ野生復帰事業が私たちにもたらしたものは何かを考えます。コウノトリと共に暮らし、歩いていく豊岡が目指す社会の方向性について、いのち、地域、経済、文化など、さまざまな角度から議論を深めます。

コーディネーター：保田 茂
討論者：涌井史郎、大迫義人、中貝宗治ほか



PM

14:40 宣言

「コウノトリ宣言」の作成・採択・宣言

15:10 閉会

コウノトリ分科会 (10/30 9:30~12:00)

9:00 受付 (じばさん TAJIMA) 無料

「これからのコウノトリの保全戦略 - 国際的な連携に向けて -」

平成17年から実施してきた5年間に及び試験放鳥の取り組みを経て、今後のコウノトリ野生復帰事業の方向性について、日本・ロシア・韓国・中国のコウノトリ保全担当研究者が議論を深めます。

- ◎ 定員 200名
- ◎ 会場 じばさん TAJIMA 2F ホール
- ◎ 受付 9:00~